



# 学校感染症の出席停止期間について

エンゼルキッズ清和台  
エンゼルキッズ山下

第1種		病名				
第1種		エボラ出血熱	コレラ	原則治療するまで出席停止となりませ		
		クリミア・コンゴ出血熱	細菌性赤痢			
		ペスト	ジフテリア			
		マールブルグ病	腸チフス			
		ラッサ熱	パラチフス			
		急性灰白髄炎(ポリオ)				
第2種		病名	潜伏期間	感染可能期間	主な症状	医師の診断を受け、感染症に関する意見書を提出してください。
第2種		1 インフルエンザ(様疾患)	1~5日	感染後約10日	発熱、全身倦怠、筋肉痛、鼻カタル、咽頭痛、咳	
		2 百日咳	6~15日	感染後約3週	発作性咳の長期反復、持続	
		3 はしか(麻疹)	10~12日	発疹出現の前後4~5日	上気道のカタル、発熱、粘膜疹コプリック斑	
		4 おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)	14~24日	明らかな症状を示す7日前からその後9日続く	発熱、耳下腺、舌下腺、顎下腺の腫脹及び圧痛	
		5 三日はしか(風疹)	14~21日	発疹出現の前後7日間	種々の発疹、軽熱、リンパ腺腫大	
		6 水ぼうそう(水痘)	11~20日	水痘発現前2~後6日	軽熱、被覆部に発疹、斑点丘疹状→水疱→顆粒状痂皮	
		7 プール熱(咽頭結膜熱)	5~6日	潜伏期後半~発症後約5日間	発熱、全身症状、咽頭炎と結膜炎の合併症	
第3種		8 はやり目(流行性角結膜炎)	1週間以上	発病後約2週間	軽熱、頭痛、全身倦怠、結膜炎の炎症、眼瞼浮腫、目やに	医師の許可がおりれば、感染症に関する意見書を提出する必要はありません。
		9 急性出血性結膜炎	1~2日	発病後約4日	流涙、結膜充血、眼瞼浮腫、滲出液	
		10 溶連菌感染症	2~4日	潜伏期後半~発症後約7日間	発熱、咽頭痛、扁桃腺炎、莓舌、頸部リンパ節炎、全身に発疹	
		11 ヘルパンギーナ	2~7日		高熱、咽頭痛、咽頭に水疱	
		12 手足口病	2~7日	水疱消滅まで	感冒様症状、手足口に赤斑→水疱	
		13 りんご病(伝染性紅斑)	17~18日	14~20日	顔面赤斑とくに頬部の赤斑性発疹	
		14 乳児嘔吐下痢症		不定期	発熱、下痢、嘔吐	
		15 感染性胃腸炎(小型球形ウイルス・SRSV)	1~3日		発熱、腹痛、下痢	
		16 マイコプラズマ肺炎(うつる肺炎)	10~24日		咳、発熱、呼吸困難(重症の場合)	
		17 突発性発疹	約10日		高熱、3日後に全身に発疹	
		18 ヘルペス性歯肉口内炎(単純ヘルペス感染症)	2日~2週間		口内炎症	
19 とびひ(伝染性膿痂疹・皮膚化膿症)	2~10日	水疱消滅まで	主として豆つぶ大の水疱自覚症状あまりなし(プールは厳禁)			
20 水いぼ(伝染性軟属腫)	14~50日		球状のいぼ			
21 アタマジラミ	1ヶ月程	10日程	頭がかゆい			